

やさき
まさき

今年も甘いぶどうをどうぞ

菅野小4年生が収穫と販売体験

9月5日、いつも忙しい山崎ボランティア連絡会会長の友延滋さんとものしげるですが、この日は高下のぶどう畑に姿がありました。

友延さんのまわりには、菅野小学校4年生23人、総合学習の授業です。児童のみんなは、春からぶどうの手入れをし、その甲斐あって糖度18度を超える甘いぶどうになりました。

友延さんがぶどうの世話をするようになって10年。塩山と高下に、あわせて30アール



友延さんの講義を熱心に聴く
菅野小学校4年生

の畑があります。この前日には、塩山の畑で土万幼稚園と菅野幼稚園の園児がぶどう狩りをしました。

「ぶどうは、暑い夏の手入れがたいへんやが、こうして子どもの笑顔を見ることが元気がもてる」と友延さん。

「いらつしやいませ」「ぶどうは、いかがですか」児童のみなも元気な声で販売体験をします。

この日収穫したぶどうはあつという間に売り切れました。

(山崎支部 阿曾秀樹)



収穫もがんばりました

いのちのみや

犯罪・災害から人々を守るために

一宮民児協防犯パトロール隊

みなさん、9月27日(土)に、サンテレビで放映された「こんにちは県警です」をご覧になりましたか。

番組では穴粟市での防犯活動として、穴粟市一宮民生委員児童委員協議会(一宮民児協)の

取り組みが紹介されました。一宮民児協では、平成17年に「防犯パトロール隊」を結



地域が丸となって子どもたちを守るための取り組みを進めています

成し、子どもの見守り活動、青少年の非行防止や高齢者の悪徳商法被害の防止活動、防犯パトロールなど地域に根ざした活動を展開しています。また、「日頃やっていないことは、災害時、そう簡単に出来ない！」を合言葉に、



「地域の安全・安心、防犯・防災のまちづくりフォーラム」を一宮民児協と社協で開催
(2/10 J Aハリマ本所)

防災・減災に向けた取り組みを実践し、地域住民への意識啓発を図っています。

これらの取り組みは、10月29～30日に神戸市で開催されます、平成20年度「第77回全国民生委員児童委員大会」でも発表されます。

(一宮支部 波多野好則)